

# ご挨拶

盛隆会副会長 安藤源行

「命と健康を守る、安心の京都を。」  
 「温もりを感じられる共生社会を。」  
 「夢と希望が実現できる未来の京都を。」  
 西脇知事の目指しておられる施策の柱「あたたかい京都づくり」です。

ウイズコロナからアフターコロナの局面に至り、京都にも賑わいが戻ってきました。しかし、多発する自然災害、人口減少や少子高齢化、物価高騰や人手不足など府民生活、経済活動も大きな影響を受け、京都のあるべき姿も歴史的な転換期を迎えようとしているのではないかと思います。

こうした「変化」を予測しておられたかのような西脇知事の施策の柱。西脇知事は未曾有のコロナ禍を卓越したリーダーシップで乗り越えられ、現在直面する多くの課題にも先手を打ち、見事な舵取りをいただいております。京都府は素晴らしい知事に恵まれていると心より感じております。

私、安藤はこの度、前任の阪口副会長の後を受け、盛隆会副会長の重責を担わせて頂くこととなりました。田中会長、沖田副会長、神副会長はじめ監事、顧問の方々とともに、多くの会員の皆様のご協力をいただき、微力ながら誠心誠意使命を全うし、敬愛する西脇知事をお支えすることをお誓いし、ご挨拶とさせていただきます。

## 盛隆会茶話会のご案内

盛隆会会長 田中誠二

菊花の薫りゆかしい季節を迎えました。会員の皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

日頃は、「盛隆会」活動に対し格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げますとともに心から感謝いたします。さて、西脇隆俊知事におかれましては、皆様のご支援のもと、二期目の府政運営を担っていただいております。早や二年半が経過いたしました。現在、一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる「あたたかい京都づくり」の実現に向けて、「京都府総合計画」の実践など日夜ご奮闘されているところです。

このような中、いよいよ次なるステージに向けての準備にかかる時期となりました。引き続き皆様とともに盛隆会の拡大・発展を図ると同時に、西脇知事が推進されている「安心」、「温もり」、「ゆめ実現」の3つの視点に基づく「あたたかい京都づくり」の実現に向けた活動をより一層力強く支援するため、このたび盛隆会茶話会を開催し、西脇知事と身近に接していただける機会を設けることとなりました。

つきましては、ご多用とは存じますが万障お繰り合わせの上、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

ご案内申し上げます。同封の返信ハガキに出欠の回答や西脇知事への質問や励ましのメッセージをお願いいたします。



# 盛隆会だより 第21号

発行所 盛隆会事務局  
 〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル春帯町349-2 仙石ビル305号  
 電話(075)254-8553 FAX(075)254-8554  
 発行責任者 高石佳文 発行日 令和6年10月29日

## 第2回 盛隆会茶話会の概要

- ◎日時 令和6年11月25日（月） 午後2時～4時（受付午後1時30分～）
- ◎会場 ホテルグランヴィア京都（JR京都駅ビル内 5階「古今の間」）
- ◎参加費 2,000円（茶菓代：当日受付にて申し受けます）
- ◎茶話会 西脇隆俊京都府知事を囲んでの茶話会

### ※出欠のご回答について

準備の都合上、11月11日（月）までに同封のハガキにより回答願います。なお、ハガキでの出欠回答後のご変更は、盛隆会事務所へ11月18日（月）までにFAX又は電話・メールにてご連絡ください。  
 ※ ご同伴者を希望される方については、ハガキにご同伴者の記載をお願いいたします。なお、ご同伴者で盛隆会会員でない方は入会手続きを受付時をお願いいたします。

FAX：(075)254-8554、電話：(075)254-8553 メール：seiryukai@wind.ocn.ne.jp

### 事務局からのお願い

#### 盛隆会会員の拡大についてご協力をお願い

盛隆会の拡大・発展を図るとともに、府民生活の安心安全と府民経済の発展に向けた、西脇隆俊知事の尚一層の活動を支援するため、さらなる新会員のご入会の取り組みを進めております。ご紹介、ご勧誘の程、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

#### 令和6年の会費納入について

盛隆会の会計年度は、暦年制（1月から12月まで）としております。会費は1口3,000円以上で、**個人名義**でお願いしております。（1口以上、何口でも歓迎しますのでよろしく願います。）

**6年分会費未納の方には、郵便振込票（赤伝票）を同封しておりますので、納付方お願い致します。**既にご納入いただきました皆様には御礼申し上げます。なお、赤伝票による郵便振込口座の他に京都銀行にも口座を設けておりますので、ご活用いただければ幸いです。

銀行口座：京都銀行 府庁前支店 普通 4182688  
 口座名義：セイリュウカイ カイケイセキニンシャ タカイシ ヨシフミ

#### 事務局の勤務体制について

事務局には、火曜日本曜日の午後（13:00～17:00）に職員が駐在しておりますので、ご連絡・お問合せ等ございましたら、この時間帯をお願いいたします。また、お近くにお越しの際は、是非ともお立ち寄りください。

〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル春帯町349-2 仙石ビル305号  
 電話(075)254-8553 FAX(075)254-8554  
 mail:seiryukai@wind.ocn.ne.jp

## 令和6年度9月補正予算(予算規模:10億1,700万円)

9月補正予算では、大阪・関西万博に向けた準備や事業活動や府民生活を守る対策など、来年度に向けた準備や足もとの課題への対応するための予算を計上しました。

### ● 大阪・関西万博に向けた準備

1億1,400万円

#### ▶ きょうとまるごとお茶の博覧会開催費

万博を契機に京都を訪れる国内外の人々に京都の茶文化を発信  
プレ・オープニング茶会の開催（令和6年11月）など

#### ▶ 京都駅周辺エリアまるごとゲートウェイ事業費

駅周辺を京都らしさ溢れる玄関口として、府域への誘客を推進

#### ▶ 植物園アートナイトウォーク事業費

府立植物園とメディアアートを掛け合わせた  
京都の新たな魅力を世界に発信

#### ▶ Music Fusion in Kyoto音楽祭事業費

万博を契機に音楽が日常を彩る京都を創出



### ● 事業活動や府民生活を守る対策

8億4,000万円

#### ▶ 生産性向上・人手不足対策事業費

中小企業や社会福祉施設、保育所・幼稚園等の環境改善を支援

#### ▶ エネルギー高騰等対策事業費

国の支援対象とならないLPガスの消費者負担を軽減

#### ▶ 耕畜連携推進事業費

化学肥料等の価格が高止まる中、堆肥活用を支援し生産コストを抑制

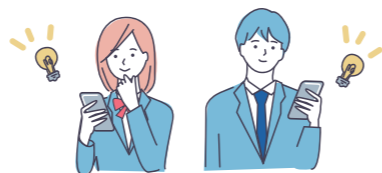


### ● 府市連携の推進

300万円

#### ▶ 京の高校生探求パートナーシップ事業費

京都市との府市連携により高校生が学びを  
より深めていくための機会を創出



### ● 丹後郷土資料館のリニューアル

6,000万円

#### ▶ 丹後郷土資料館整備推進費

丹後地域の歴史文化の探訪・観光の拠点として  
リニューアルを実施



## 令和6年度も下半期を迎えて

京都府知事 西 脇 隆 俊

会員の皆様には、平素より温かく、力強い御支援を賜っており、心から感謝申し上げます。

はじめに、盛隆会の発展を支えてこられた阪口雄次様が副会長を御退任されました。これまでに賜りました御厚情にこの場をお借りしまして感謝申し上げます。新たに副会長に御就任されました安藤源行様には、盛隆会の活動にお力添えを賜りますようお願いいたします。

今年の夏も猛暑が続く、京都市では、国内で観測史上はじめて、年間の猛暑日と熱帯夜の観測日数がともに計50日を超えるなど、本日に暑い毎日となりました。皆様も体調を崩されたりしなかったでしょうか。暦の上では、まもなく立冬を迎え、これから本格的な冬を迎える季節となりますのでくれぐれもお身体にはご留意くださればと思います。

さて、京都には多くの観光客が訪れるなど、コロナ禍前の日常に戻り、活気も取り戻しているところではありますが、一方で、物価やエネルギー価格、原材料費の高騰が続いており、皆様の暮らしにも大きな影響を与えております。



京都府ではこれまでからも物価高騰等の対策に取り組んでまいりましたが、9月補正予算にも支援策を盛り込みました。今後も、府民生

活や事業活動を守るため、効果的な対策を講じてまいります。

いよいよ、来年4月に大阪・関西万博が開幕します。万博には世界から多くの来場者が見込まれており、そうした方々を京都府域へ誘客する絶好の機会となります。そうしたことから、行政や経済界、関係団体の長及び有識者等のオール京都体制により設置した「大阪・関西万博きょうと推進委員会」において、「大阪・関西万博きょうと基本構想」を策定し、その構想を具体化するための238の取組を「きょうとアクションプラン」として決定しました。その取組の中でも特に広域的で、多くの方々との連携が必要な11の取組を、フラッグシップアクションとして取りまとめ、今年、「京都駅エリアまるごとゲートウェイ」や「きょうとまるごとお茶の博覧会2025」、「けいはんな万博」など、万博の会場だけでなく、京都全体で来場者の皆様をお迎えできる準備を進めてまいります。

また、来月には、茶話会が開催されると伺っております。皆様の元気なお顔を拝見できることを今から楽しみにしております。

会員の皆様には、引き続き、力強い御支援・御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに当たり、会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。